

10月23日(木)

「いただきます」ってどういうこと？

今日も、美味しいりんごが届いたので、こどもたちと切って食べました🍎

今回食べたのは、長野県産の『シナノスイート』という品種です！

りんごのなかも
きれいな色！
はやくたべたい！！

さあ今日も、五感を使って『りんご』と触れ合ってみよう！

視覚…虫めがねを使ってじっくり観察！なにが見えるかな？
嗅覚…どんな匂いだろう？外側と内側で匂いは違う？
触覚…どんな触り心地？固い？やわらかい？ざらざら？すべすべ？
味覚…これまでに食べたことのあるりんごと、味の違いはあるかな？
聴覚…食べている時はどんな音？割って見たらどんな音？



ほうちようで
りんごきるときは、
「しゃり」「とん」って
おとがするね



りんごを食べ始める際、こどもたちの口から
「いただきます」という言葉が聞こえてきました🍎

「いただきます」や「ごちそうさま」と自然に言えること、素敵だね。
でも、どうして言うんだろうね？ どういう意味が込められているのかな？

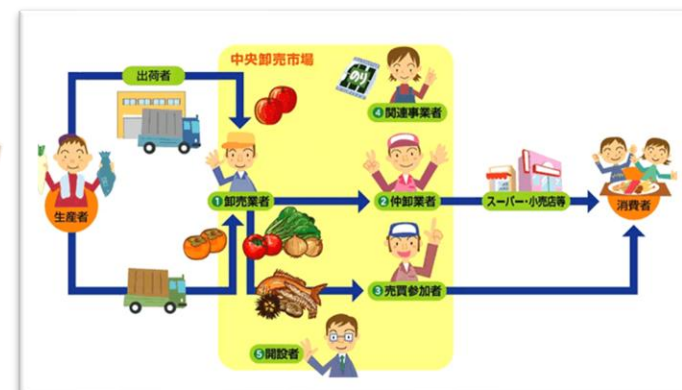
りんごを食べながら、こどもたちと少し考えてみました

「いただきます」っていうのは
かんしゃする、ってことなんだよ
ありがとうのきもち！

このりんごを
つくってくれたひとに
ありがとうってこと！

あと、りんごを
ほいくえんには
こんでくれた、
たつきゆうびんのひと
ありがとうだね

あと、りんごを
ちゅうもんしてくれた
みちこさんにもありがとう



「りんご」が自分たちのところに届くまでには
様々な人が関わっていること、

その人たち全員のおかげで、今、ほし組のみんなが
りんごを食べることができるということ

「いただきます」の意味を考える中で、
こどもたちと改めて感じることができました🍎